

学位被授与者氏名	久保 伸子（くぼ のぶこ）
論文題目	吉田松陰は「征韓論」の原型か
論文審査結果の要旨	<p>本論文は、日韓（朝）関係史研究において松陰像の違いが生じた歴史的な事実を分析考察し、また検証している。こうして松陰の対外観と雄略論に関わる資料を網羅して分析した論文はかつてなく、高く評価したい。また神功皇后伝説についても、高度な研究を行っており、松陰の「征韓論」のみならず、過去の日本人の朝鮮観を理解することに非常に役立つ。さらに、日韓の歴史認識の相違を検証し、互いに相手の認識を理解し合うことによって、その相違を埋めることを目指している。この学位（修士）請求論文は修士論文としての要件を十分に備えていると判断する。これから韓国側の松陰像をもっと理解し、さらに研究を深めていくことを願う。</p> <p>平成 25 年 2 月 14 日に、北九州市立大学北方キャンパスの本館 B-305 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（国際学）として十分な内容であると判定した。</p>